

発行所  
長野県保険医協会

〒380-0928長野市若里1丁目-5-26  
電話 026 (226) 0086  
FAX 026 (226) 8698  
E-mail nagano-hok@doc-net.or.jp  
年間購読料 3,600円(会員の購読料は会費に含まれています)



2013年(平成25年)2月25日  
No.384(毎月1回25日発行)  
(1990年6月22日第三種郵便物認可)

主な記事

技工士アンケート結果...2面、医科指摘事項...3面、保団連代議員報告...4面、県社保協議の講演会等...5面、保険かわら版 理事会便り...6面、協同組合ニュース...7~8面

# 第34回定期総会にご参集を 県保険医協会、3月31日松本市で開催

長野県保険医協会の第34回定期総会は3月31日、松本市のホテルモンターニュ松本で開かれる。

昨年末の衆議院選挙では民主党から自民・公明への政権交代となり、三党合意の下に消費税増税を柱とした社会保障・税一体改革が進められ、国民皆保険

制度への影響が懸念されるTPP交渉参加を巡る動きも加速している。そうした中で定期総会で、本年度の活動報告を受け、新年度の活動方針や予算等を決めていく。

今回は特に記念講演では、経済や財政の著作が多くTBS系「サンデーモーニング」のコメンテーターとしてもおなじみの金子勝氏を招いて「今、私たちはどういう時代に生き、これからの日本はどうなるのか」を語ってもらう。

会員の皆様には、総会にご参集いただきたい。また記念講演は一般公開なのでチラシ(準備中)の院内掲示や窓口置きなどにご協力いただきたい。

なお、葉書案内は3月初旬、議案書は10日前後の発送。お手元の郵送物をご確認いただきたい。議事にある決議は、3月理事会を経て、最新の情勢を反映した文案で総会当日に出される。

**長野県保険医協会第34回定期総会**

日時 3月31日(日)12時30分~

場所 松本市・ホテルモンターニュ松本  
JR松本駅西口徒歩1分、TEL0263 35 6480

時間配分

**総会議事** (12時30分~14時)

議事内容 2012年度活動報告、2013年度活動方針、会計関係 2011年度決算報告、2012年度補正予算案、2013年度予算案、決議

**記念講演** (14時30分~16時30分)

「政権再交代と日本のゆくえ  
21世紀の社会構想~地域中心の仕組みを作るために~」

講師 慶応義塾大学教授 金子勝氏

**懇親会** (16時45分~)

参加費 無料

## 歯科技工士アンケート 県下就業者の3割が回答

県保険医協会が12月に実施

長野県では2006年に松本歯科大学衛生学院の歯科技工士学科が閉科、全国的にも歯科技工士養成校が減少、定員に至らない所も出るなど若い歯科技工士の輩出が減少傾向にあり、歯科医療の将来についての不安要因のひとつとなっている。一方では一部の養成校が3年制や4年制となり教育内容が高度化する傾向もある。

長野県保険医協会の歯科部会では医療関係職種にあって歯科技工士は、直接患者と対しない形が主だが、対面行為も必要ではないかと論議するなど魅力ある「今後の歯科技工士像」を検討している。そうした中で、直接、歯科技工士にチェアサイド

に立つなどの対面行為の現状及び今後についての考えを聞こうと長野県の全歯科技工所(416件)及び届出医療の要件で歯科技工士の配置が明らかな歯科技工加算の届出医療

機関(104件)の各歯科技工士宛の郵送による「歯科技工士アンケート」(以下で技工士アンケートと略)を12月中旬発送で実施した。その結果、県下670人前後と推定される就業歯科技工士の3割に相当する197名の歯科技工士から回答を得た。

2月12日の4地区電話会議で開いた歯科部会での技工士アンケートの集計結果を検討した。特に設問7の選択肢回答に併せてつけた意見欄への記載が68人に及び、その意見についても討議があり、技工士の対面行為は良質の歯科医療に必要な点は明らかだが、そうした場合の経済的な裏づけや従来からの技工料問題を含め検討していく必要がある点で大方の認識の一致をみた。そして集計結果の公表(依頼先への郵送含)、集計結果討議の論点整理をもとに引き続きこの課題を検討していくことを決めている。

アンケートの集計結果は本号2面で紹介。また意見欄は次号で紹介予定。

【設問7】将来の方向として、法及び教育課程も整備し、診療所チェアサイドや訪問診療の場に立ち、診療の補助も含め、より深く歯科診療にかかわれるような体制を整えることについて、どう考えますか?

長野県下の就業歯科技工士の回答(区分別・合計)			
選択肢	医療機関	歯科技工所	合計 %
ア.必要と考える	37	117	154 78.2%
イ.現状のままで良い	0	21	21 10.7%
ウ.わからない	6	13	19 9.6%
エ.その他	0	1	1 0.5%
回答なし	/	2	2 1.0%
合計	43	154	197 100%

## 保団連休業保障制度加入会員に 包括移転の公示と制度改定のお知らせを発送

2006年改正保険業法以来、新規加入を停止し、既加入者の維持管理で運営されてきた保団連休業保障共済制度が非営利型一般社団法人全国保険医休業保障共済会の保険医休業保障共済保険へ8月に包括移転、それによる募集再開の動向は保団連機関紙の全国保険医新聞を通して詳しく伝えられてきている。

この関係での保団連からの加入者への直接の「告示」と「お知らせ」は、長野県保険医協会では2月8日に発送した。封書に同封は「包括移転に際し

ての制度改定のお知らせ」、「保険医休業保障共済制度の加入契約包括移転の告示について」、包括移転先となる一般社団法人全国保険医共済会の「保険医休業保障共済保険 普通保険



顧問弁護士の木嶋氏を囲み松本市内のホテルで指導・監査対策の役員学習会

## 指導・監査対策で役員学習会

審査・指導対策の強化の関係で県保険医協会は2月11日、松本市内で役員と事務局の学習会を開いた。顧問弁護士

の木嶋日出夫氏から「指導監査の法体系とその問題点」の講演を聞き、法令の理解を深めるとともに、指導大綱・監査要綱などの運用見直し等で討議があった。

## 県保険医協会事務所 窓口時間のお知らせ

月~金 8:45~18:15  
(12:00~14:00は、昼食時間交代制により対応可能です)

がある。(MM)

また民間の医療保険が一部負担金の支払いに利用されるようになれば、窓口負担の負担率の軽減が難しくなる。なぜなら、保険会社が損益を生じた場合、ISD条項により我が国を相手とする提訴の可能性が大きいからである。TPPに聖域を残すなら、はじめからTPPである必要はなく、ETAで十分であるからである。あえて包括的な条約にするからには「聖域」などあり得ない話である。このETAでさえ米韓にあっても様々な問題が起きている。我々は患者さんの命を守る者として、今後の政府の対応に注視して行く必要がある。

だ。本来政治家の役目は「懇切丁寧」に説明と議論を展開すること。アカウンタビリティは前民主党政権に最も欠けていた点である。TPPが聖域なき関税撤廃であるならば交渉には参加しない、と安倍首相は何度も言っている。TPPが国民医療とりわけ国民皆保険制度でなぜ問題になるかという、混合診療解禁により安全で適正な医療の新規保険導入が減少する恐れがある事、医療の産業化が起きている事、並びに保険会社が一部負担金部分や高額医療の部分に深く食い入り、受診の機会に格差をもたらす事などである。「人の命の沙汰もお金次第」ということが現実的に起きている。マイケル・ムーア監督の映画「シッコ」の世界そのものである。

陽ざしが長くなり始め、本日の春が待ちどろしい。安倍政権誕生からひと月余りが経ち、国会では「弁舌軽やか」な安倍総理の答弁が続いている。石破幹事長は衆院選の低投票率と40%の得票率での自民党の多数議席獲得から非常に慎重な発言で、しばらくは丁寧な説明と議論に終始しよう

